

おいなりさん

いつもの橋に弟がきて ひとつの袋を

あふ 何の妻にもある朝

とき何者とスレては 涙が流れる

いれりおれでいあ と最近よりはいやだ

葉せいのうすめ物にすすめりてみる いいにい

と顔がきこりていり けりといろんおいり

今回は大丈夫らしい

世の中便乗志向と鬼のりたが 若し人選

かまろでもあり

ふしれ今健康にきこば そや病存とは

リ答云ふの それに合った 執着し

個人差や男は年令若かり

僕もとは好みが同じとは言え

でも何となくもう一度おいなりを

合せてみるやんか に冬同じ

せんせ二千の小さい おいなり

だ 橋は味といろのやが

今迄の経験かう答うてい

了あきりたべついで

来たたけすか？ あまはとなくたか  
 口は入れたまふこれないしいの一言  
 もう一度口を動かしなかうふいし  
 私もつうれ？ 口はたれた だしおた あり  
 二の三を著は古戒功だ 何かはうす  
 ぶましのわりのなりすしの味だ 口の甲た  
 ぶつとおいありまらかり  
 昔なうあししいなりすした  
 二の半を著は取しなま

少しさの甲で「おし」というすろふは  
 一番だ  
 彼女付 いそりでほえをうとした  
 私の新々系？ のほ 精神はたそうも  
 と言った彼女 おいしさをかえ いそ  
 とかえうて行くと

2019 3/15